

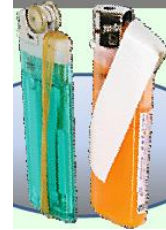
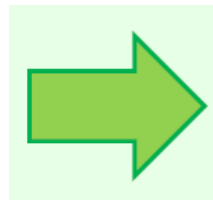
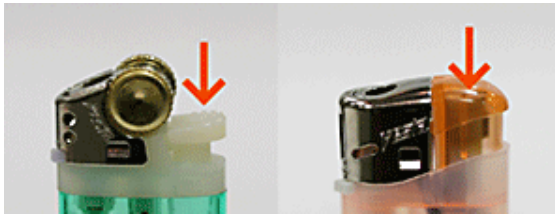
# ごみ収集車の火災事故防止にご協力ください！



ごみ収集車が、ガスの残っているままの使い捨てライターやカセットコンロ用カセットボンベを回収した場合、収集車内で爆発や火災が起きる場合があります。ガスは残さず使い切り、空の状態にしてから燃やせないごみの指定袋に入れ、ごみ集積所に出してください。

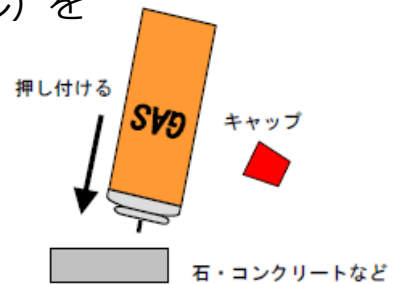
## 使い捨てライターのガスを抜く方法

- ① 風通しの良い屋外で、周囲に火の気のないことを確認します
- ② 操作レバーを押し下げます（着火した場合はすぐに吹き消します）
- ③ 輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定します
- ④ 「シュー」という音が聞こえれば、ガスが噴出しています（聞こえない場合は炎調整レバーをプラス方向にいっぱい動かします）
- ⑤ この状態のまま付近に火の気の無い、風通しのよい屋外に半日から1日置きます
- ⑥ 念のために着火操作をして、火が着かなければ、ガス抜きは完了です



## カセットボンベのガスを抜く方法

- ① 風通しの良い屋外で、周囲に火の気のないことを確認します
  - ② キャップを外して、ボンベを逆さまにします
  - ③ ボンベ先端の突出部（7mm程の金属製のノズル）を石やコンクリートなどの硬い物に押し付けます
  - ④ ノズルから気化したガスが出てきます
  - ⑤ ボンベを振ってみて、ガスが残っていれば「シャカシャカ」と液体音がしますが、全部抜け切るとこの音はしなくなります
  - ⑥ 缶に穴をあけ、ガス抜きは完了です
- ※市販の穴あけ用具を使用すると安全にあげられます



## 電池はテープで絶縁を

絶縁していない電池が重なることにより、プラス極とマイナス極が接触してショートし、発火する場合があります。電池を廃棄する場合は、金属部分が接触しないようテープで絶縁し、「黄色の電池回収袋」に入れて、燃やせないごみの収集日にごみ集積所に出してください



みなさんのご協力を  
よろしくお願いします



栗原市  
市民生活部環境課

☎ 0228-

22-3350